

ホームページで紹介した生徒作品例(迷路・絵)

MEIRO!



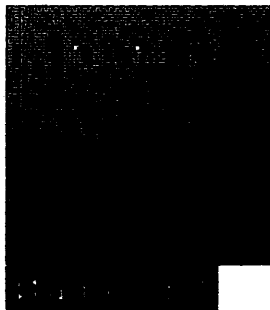
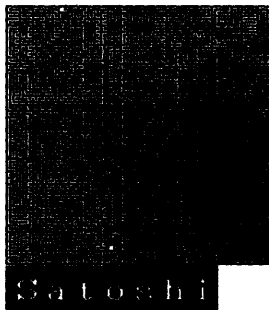
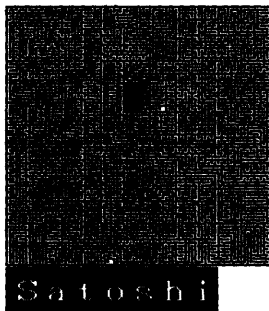
Satoshi...

解説

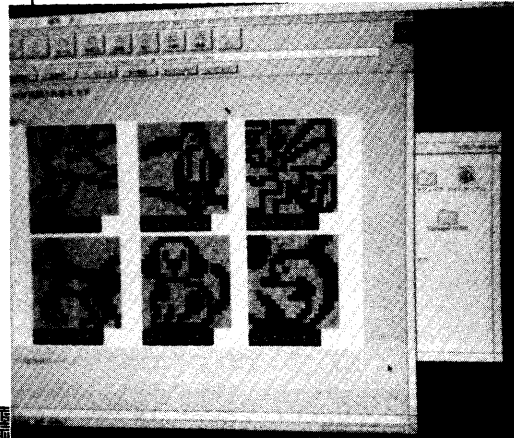
これらの作品は僕が作った迷路です。

「正解」という青い文字をクリックすると正解(スタートからゴールまでの最短距離)が出ます。

迷路1



正解は...



▲迷路の答え(絵になっている)

その後、サポートしてくださっている業者の方などの協力を得ながら、いくつかの紆余曲折を経て、なんとか向こう(フィンランド)の校長先生と電子メールの交換まではできるようになりました。

フィンランドとの交信では、生徒達よりもむしろ、校長先生などのほうが感激していました。「15時間もかけて行かなければならなかった所と、瞬時のうちにコンタクトできるなんて……」と、授業後、生徒達にメッセージまで書いてくださいました。

メリットの一方でいくつかの問題点も……!

こう書いてくると、いい事づくめのようにも見えるインターネットですが、問題もたくさんあります。

その一つが、肖像権の問題です。「児童・生徒の写真などは、デリケートな問題があるからホームページには載せないようにしましょう」と申し合わせている学校もあるそうです。しかし、筆者の学校では、いみじくも社員のHさんが指摘してく

ださっているように、なかなか一般の目には触れにくい養護学校の状況を広く皆さんに知っていただこうと、本人にはもちろんのこと、その保護者の方々にもその趣旨を理解していただき、あえて公開させていただきました。公開すべきか否かは、最終的には本人とそこご家族が決定すべきと考えるからです。

また、技術的な問題もたくさんありま

す。今、マスコミではインターネットの大合唱の感さえあります。しかしながら、回線の確保から、ハードおよびソフトの設定に至るまで、問題は山積しています。今回、筆者の学校では、幸い100校プロジェクトに加えていただいたおかげで、プロジェクトを推し進めているコンピュータ教育開発センター(CEC)および情報処理振興事業協会(IPA)両者の強力な